

こ だ ま

県立高校説明会開催される

第2回学年PTA研修会が、12月5日(金)に多数の保護者の参加のもと開かれました。今回は、進路学習の一環として「県立高校の説明会」を企画しました。農業科・工業科・商業科・普通科・総合学科の学習内容を中心に説明していただき、続いて各学校の紹介をしてもらいました。有意義な時間となりましたか。

さて、普通科は言うに及ばず、職業学科も6～7割は、普通科目を学習するという説明でした。ここから分かることは、「**中学校の学習内容を、どれだけ理解して進学しているかが大切**」であるということです。高校になれば高度な学習内容になるわけですが、その基礎となるのは中学校の学習内容なのです。日々の授業を真剣に受けることが、高校での充実した学校生活に結びついています。

今回の説明会や立志を機会に、自分の興味・関心、適性をあらためて考え、進路の決定をしていきましょう。その過程で悩むことがあったら、親や先生に相談してみてください。

生徒会役員選挙・新入生説明会が行われました

12月4日(木)に、平成27年度生徒会役員選挙に先立ち、立会演説会が行われました。新役員等は、「東中だより1月号」で紹介します。

さて、各立候補者の演説からは、東中をよりよくしたいという熱意が伝わり、「あいさつ運動」の活性化など具体的な提案も多々ありました。また、演説を聴いている会員のみなさんの態度も立派でした。これから新しい伝統も積み重なり、さらによい東中になることを期待します。

また、8日(月)に新入生説明会が開かれ、1年生が学校生活を紹介してくれました。後輩になる小学6年生の児童たちも、説明を真剣に聴いていたということです。

ところで、昨年担当したこの説明会から早くも1年が経過しました。**いよいよ、最上級生になる日が近づいてきました。**